

北海道稚内市産 エイ(カスベ)由来 『ナチュラルシアル酸GPSM』

 食品 化粧品

天然魚由来のシアル酸



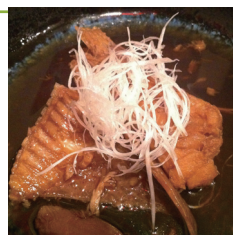
北海道で漁獲されるカスベ(ガンギエイ)は食用として利用され、北海道および東北地方の一部で古くから食経験があります。食用になるのはヒレで身の部分は廃棄されていました。

この廃棄されていた身の皮から、産学官の共同で研究開発を実施し、エイの皮から非常に多くのシアル酸を含むムチン型糖タンパク質の抽出に成功いたしました。

稚内港のエイ類の水揚げ量は全国のおよそ半分を占めます。港に水揚げされたエイは岸壁に面した市場に運ばれて売られ、そこから岸壁に沿って200mほど進んだ工場ではヒレと身が切り分けられ、隣の工場では皮が切り離されてナチュラルシアル酸粉末となります。半径100m円内ですべてが完結するトレーサビリティです。

■ 期待される機能性

- ◎ ウィルス不活性化
- ◎ 免疫賦活
- ◎ 皮膚炎症抑制
- ◎ 美肌効果
- ◎ 保湿効果
- ◎ 抗加齢作用
- ◎ 育毛効果



カスベの煮付け



カスベの一夜干



カスベの唐揚げ



カスベのほっぺ

■ 用途提案

- ◎ 美容系のサプリメント、ドリンク、加工食品など
- ◎ ウィルスガードサプリメント、ドリンク、加工食品など
- ◎ 免疫力UP製品など

■ 製造工程



■ 品質規格

原料	エイ(ガンギエイ)抽出物
シアル酸	8%以上(HPLC法)
性状	白色～淡灰色の粉末でわずかに特有なにおい。
pH(1%水溶液)	5.0～7.0
重金属(Pbとして)	10ppm以下
一般生菌数	3000個/g以下
大腸菌群	陰性
粒度	30 mesh pass
組成	エイ抽出物100%

■ 分析値(100g中)

エネルギー	345	kcal
たんぱく質	39.5	g
脂質	0.3	g
炭水化物	41.6	g
ナトリウム	1,150	mg
シアル酸	8.0	g

■ 出荷形態

内容量	1kg
賞味期限	製造日より2年
保存条件	高温多湿を避け、冷暗所に保存。

お問い合わせ

北海道サブリ・北海道コスメをワンストップでお届けいたします。



株式会社 北国生活社

〒063-0061 札幌市西区西町北6丁目1-1 ユニビル2階
TEL 011-887-7970 FAX 011-887-7971
Email info@nlife.jp URL <http://www.nlife.jp/>



北海道稚内市産 エイ(カスベ)由来『ナチュラルシアル酸GPSM』



■ ナチュラルシアル酸GPSMの構成

ナチュラルシアル酸GPSMは、シアル酸(N-アセチルノイラミン酸)を多量に含んでいます。そのほか、希少な糖をはじめ各種の糖鎖を含んでいます。構成糖は、N-アセチルノイラミン酸、フコース、N-アセチルガラクトサミン、N-アセチルグルコサミン、ガラクトース、グルコース、アラビノース、マンノース、イズロン酸、グルクロン酸などです。

■ シアル酸を安価に

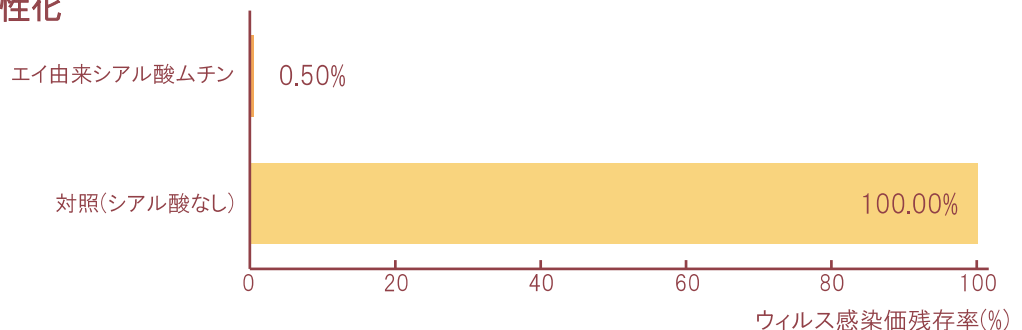
自然界のシアル酸原料は非常に限定されます。燕の巣はシアル酸原料の主たるものですが、原料そのものが非常に高価で、産業上利用しにくいものでした。エイ由来のシアル酸は、元々食用とされていたエイの食用に適さず廃棄されていた身が原料ですから、燕の巣由来のシアル酸に比べ価格競争力があります。また、国産でトレーサビリティがはっきりしている原料である点も魅力です。

■ シアル酸の可能性

シアル酸は糖鎖末端に位置し、免疫細胞の認識機能、ウイルスの感染と防御など、生命活動に非常に重要な物質であることが分かっています。シアル酸誘導体から抗インフルエンザウイルス薬も開発されています。

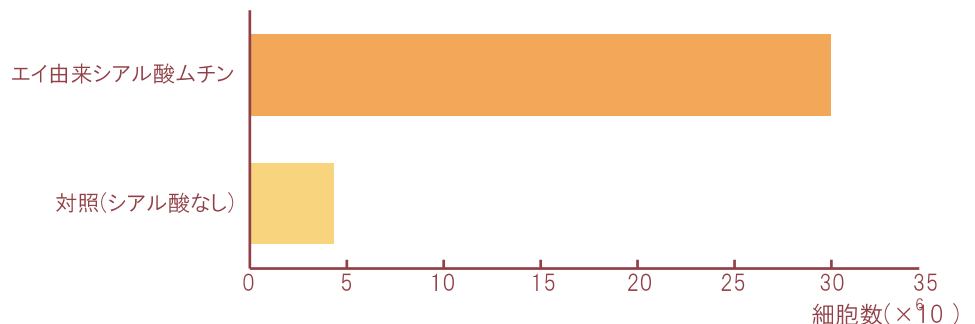
■ インフルエンザウイルスを不活性化

エイ由来のシアル酸ムチンはインフルエンザウイルスを不活性化することがわかりました。右は、インフルエンザウイルスA型(H1N1)を用いたTCID50法による感染価測定結果(log TCID50/ml)をもとに感染価残存率を計算したものです。



■ T細胞増殖効果

右は免疫細胞(T細胞)の増殖試験の結果です。



■ 半径100mのトレーサビリティ

稚内港の岸壁に水揚げされたエイは、目の前の市場でセリにかけられ、200mほど離れた水産加工工場に運ばれます。そこで食用となるヒレが鮮魚として出荷され、残りの身から軟骨が取り出され、隣の工場へ移動されシアル酸が抽出されます。半径100mですべて完結します。



お問い合わせ



北海道サブリー・北海道コスメをワンストップでお届けいたします。

株式会社
北国生活社

担当:内藤大輔

〒063-0061
札幌市西区西町北6丁目1-1 ユニビル2階
TEL 011-887-7970 FAX 011-887-7971
Email info@nlife.jp
URL <http://www.nlife.jp/>